



Newsletter

No. 42

2011年3月15日

発行 レイバーネット日本

〒173-0036 東京都板橋区向原 2-22-17-108

http://www.labornetjp.org

labor-staff@labornetjp.org

電話 03-3530-8588 FAX 03-3530-8578

レイバーネット 2011 総会開かれる

「アクティブ・ラジカル・多様性」

レイバーネット日本の2011総会は3月5日、東京しごとセンターセミナー室で開催された。出席者は名古屋からの参加者も含め44名で、終始活発な論議が行われた。

昨年度の経過報告は土屋トカチ事務局長が行なった。レイバー映画祭・レイバーフェスタが例年以上の集まりで成功したこと、「がつんと一句！ーワーキングプア川柳」を発行したこと、その他、着実に運動を上げた1年となったことを報告した。とくに試行錯誤で始めた「レイバーネットTV」の成果が大きかったことが、強調された。JAL争議を取り上げた1月放送は、アーカイブを入れて視聴者は2000をこえ、運動を後押しすることになった。

次に、今年の方針のポイントとして松原明共同代表はこう提起した。「(1) 昨年尖閣問題以降、急速にナショナリズムが高まった。同時にエジプトにみられるように新自由主義の破綻と民衆の決起が起きている。日本のはたらくもの環境は悪化の一途だが、時代が大きく動きはじめています。レイバーネット10年の歴史を踏まえて、できることを着実に積み重ねよう。(2) 会員数は470名になったが、その力を本当に活かすためにも、それぞれの会員が得意分野で力を発揮できることが大事。各部・プロジェクト活動を上げていきたい。(3) レイバーネットのウェブ報道は市民権を得たが、より一層の質的向上が求められる。私たちのメディアの特徴は、アクティブ(運動的であること)・ラジカル(問題の本質に迫る)・多様性(豊



かな表現)ではないか。この3つをキーワードに魅力があるメディアをつくっていきましょう。(4) レイバーネットTVの基礎はできた。ことしはそれを本格的に発展させる年。そのためにも恒常的な発信スペース(スタジオ)を確保したい」等々。

その後、川柳班・報道部・国際部・文化部・技術部のメンバーからの報告に続き、ディスカッション。特にレイバーネットTVの可能性と課題に議論が集中した。

また関西の参加者からは「レイバーネットの情報は首都圏中心。関西の情報もフォローしてほしい」と注文が出された。これは積年の課題だが、今年は、このことをより意識して「レイバーネットの全国化」に取り組みたい。

総会はその他、会計報告・予算・新運営委員選出などが行われた。また二次会には21名が集まり、交流を深めた。(M)

レイバーネット当面の活動予定

●レイバーネットTV 通常放送(第三木曜日)

毎回ホットな話題を提供します。今期は「雨宮処凛の月刊反乱」があります。

・3月17日(木) 20時~21時10分

「ザ争議」は郵政の非正規切り問題

・4月21日(木) 20時~21時10分

・5月19日(木) 20時~21時10分

「特番企画」として「メディア」「TPP」などを検討中です。

ぜひ放送日に「観る会」を企画しませんか。

視聴アドレス <http://www.labornet.jp.org/tv>

●パソコン初心者一日講習会

団塊世代の入会が増えていますが、パソコンは苦手、という人が多いです。

ちょっとしたメールの基本を学ぶだけで、ぐっと活動の幅が広がります。

春の適当の時期に講習会を企画しますので、ぜひご参加ください。

希望者にはツイッターも教えます。

●レイバー映画祭2011

7月23日(土)または24日(日)の予定です。コカコーラ組合つぶしの映画など準備中です。



3月放送は「郵政問題」を取り上げる

＜総会第2部＞ 報告＝安田幸弘・松元ちえ

「私たちのメディアをどう育てるか」をテーマに

総会の第2部はジョニーHさんの元気な歌から始まった。「VACATION」のメロディに乗せた替え歌「有給休暇を取ろう」だ。その後、「日本のメディアアクティビズム」をたどった5分ビデオが上映された。

安田幸弘さんは「テキストメディアについて」と題し、市民が使う通信技術の歴史を振り返った。「テキストメディア」とは、紙と鉛筆による伝達手段を指す。インターネットが今日のように普及する前段階として、ファックス通信やパソコン通信があり、レイバーネットも一対一のメールから始まった。その後のウェブサイトの広がりによって、それは通信でありながらメディアとしての性格も併せ持つことになる。レイバーネットは自立したサーバーとサイトの管理で、通信会社や政府による統制を受けにくいのだという。そして1999年11月、シアトル反WTO闘争を機に、現地の行動をリアルタイムで発信する「インディメディア」が花開いた。

現在はどうか。「ツイッター」に見られるように、個人のメッセージはシンプルになっている。わずか140字ほどの「つぶやき」が流行っているが、ソーシャルネットワークのなかでは、これもまた社会的な意味を持つととらえる。安田さんは、パブリックメディアとプライベートメディアをそれぞれ中央集権型、私的脱中心型の座標軸にたとえ、「レイバーネットの記事もやがて社会的な意味を持つてくる」と結んだ。

松元ちえさんは「レイバーネットTV」について語った。番組づくりはとても楽しく、手応えを感じているという。そんな「TV」をこれからどう育てていくのか。松元さんは、参加型、双方向であること。スポンサーがつかないため、大手メディアが敬遠する企業批判ができること。ゲストとして招かれた当事者の発言が、敵側に裁判で引用されるなど、影響力が大きくなっていることなどを挙げた。

9回の放送を終えた今、視聴者のさまざまな声から、問題点も浮き彫りになった。ひとつは技術や機材をフルに使いこなしているかという点。運営資金の問題。そして活動家の世代間格差という現実だ。労働運動や組合活動には近寄りたいたいと感じる若



者層とのギャップを、IT技術で埋める必要がある。ハード運用のための技術の習得は極めて重要で、講座の開催など、取り組むべき方向性も明らかになった。労働組合というジャンルだけにとらわれることなく、誰でも報道対象にする。松元さんは、「一人も取り残さないメディアをめざす」と力を込めた。

総会出席者からも、活発な意見が出された。街頭テレビをみんなで見たように、パソコン環境がない人々のために「レイバーネットTVを観る会」を立ちあげること。事前に番組表を作り公開すること。アクセスの多い「イベントカレンダー」などの活動スケジュールを、番組にも反映させること。パソコンだけでなく携帯電話でも視聴ができるようにすること、などだ。安田さんは最後に、「テレビスタジオに集まることにも意味がある。そうやって運動の輪が広がればいい」と結んだ。

2時間半という限られた時間のなかで指摘された課題。議論が尽くされたとは言えない。新しい挑戦には、常に未知のリスクがつきまとう。それでも走りながら考え話しあう、風通しのいい開かれた集団であり続けること。それが私たちの強みだと実感した、中身の濃い総会だった。(Y)

● 2011年度運営委員 順不同

伊藤彰信 (顧問・全港湾)
河添誠 (共同代表・首都圏青年ユニオン)
安田幸弘 (共同代表・JCA-NET)
尾澤邦子 (共同代表・ノレの会)
松原明 (共同代表・ビデオプレス)
土屋トカチ
(事務局次長・映像グループ「ローボジション」)
佐々木有美 (事務局次長・ビデオプレス)
武田敦 (事務局次長・首都圏青年ユニオン)
松元千枝
(事務局次長・しんぶんワーカーズユニオン)
白銀由布子 (会計補佐)
下見徳章 (会計監査・郵政労働者ユニオン)
高幣真公 (国際部長・APWSL 日本)
杜海樹 (ライター)

安齋徹雄 (出版ネッツ)
岩川保久 (翻訳家)
なすび (山谷労働者福祉会館)
新田進 (小川町シネクラブ)
広浜綾子 (出版ネッツ)
東海林智 (新聞労連)
木下昌明 (映画批評)
八幡純一 (国労)
安並克磨 (音楽家ユニオン)
森広泰平 (アジア記者クラブ)
須田光照 (東京東部労組)
横山隆英 (報道部)
小山帥人 (大阪)
ジョニーH (音楽班)
笠原真弓 (メディアール)

ジワジワひろがる 『がつんと一句！』 —ワーキングプア川柳—

会員の皆さんに呼びかけた「がつんと一句！」の応援基金は、3月10日現在で56名・96000円に達しました。ありがとうございました。また「朝日新聞」「ふえみん」「新社会」「労働相談スタッフ日記」「リベラル21」「ラジオコラム516」「週刊かけはし」など、各メディアで取り上げられています。とくに「朝日」では全国から注文（約50部）が寄せられました。そこで、当初の20万円の赤字も

回収の見込みが立ちつつあります。中身の評判はいいです。ぜひ拡大にご協力ください。



レイバーネット
川柳班編著
新書版 104 ページ
735 円 (税込)
注文は
レイバーネット
事務局に！

レイバーネットTV視聴方法伝授します！

労働者の、労働者による、労働者のための番組、レイバーネットTVの時間です。何？そんなの見たことがないし、見方がわからない？そいつは勿体無い！人生ソンしてる！そんな貴方にレイバーネットTVの視聴方法をお伝えしましょう！視聴は無料。必要なのは、パソコンとインターネット環境、それと貴方の番組を思う心です。まずはお持ちのパソコンの電源を入れ、インターネットに接続し、<http://www.labornet.jp.org/tv>

へ、アクセス。面倒な場合はGoogleなどの検索サイトで「レイバーネットTV」と入力し探しましょう。黒くて四角い画面のページが出てきましたか？これがユーストリームというシステムを使った画面です。毎月第三木曜日20時から、70分ほどの生放送がこの画面で見れます！「そんな時間、まだ残業中だよ！」なんて、キビシイ労働環境の貴方には、放送録画というアーカイブ視聴という方法もあります。黒い画面の下方に、昨年5月の試験放送から全て見る事が出来ます。インターネット環境がない方は、友達の家へ押し掛けて！さあ、貴方も「レイバーネットTV」をお楽しみください。（これでもわからなければパソコンの前に座って、お電話ください。TEL03-3530-8588）

レイバーネット会計報告

2010年度決算 (2010年1月1日～12月31日)

<基本財政>

| | | |
|--------|-------------------|--------------------|
| ●繰り越し金 | 374,741 円 | |
| ●収入の部 | | |
| 会費 | 918,000 円 (273 件) | |
| カンパその他 | 32,794 円 | |
| 小計 | 950,794 円 | |
| 累計 | 1325,535 円 | |
| ●支出の部 | | |
| 荷造運賃 | 219,880 円 | (ニュースレター発送費・宅配便など) |
| 旅費交通費 | 125,480 円 | (会議交通費など) |
| 通信費 | 192,335 円 | (サーバー、ML、ネット費用) |
| 広告宣伝費 | 130,195 円 | (封筒・諸印刷費など) |
| 消耗品費 | 52,715 円 | (文具・雑費・コピーなど) |
| 専門部 | | |
| 国際部 | 72,000 円 | (海外配信翻訳) |
| 技術部 | 72,000 円 | (サーバーメンテナンス) |
| | 62,000 円 | (原稿謝礼・その他) |

| | | |
|-------|-------------|--------------|
| 事務所費 | 225,000 円 | (月2万円) |
| 送金手数料 | 26,300 円 | |
| 会場費ほか | 31,398 円 | |
| 小計 | 1,209,303 円 | (通年△258509円) |
| 差引 | 116232 円 | |

<特別会計>

(以下、独立採算プロジェクト)

| | |
|--------------|-------------|
| ●ブックレット収入 | + 105,340 円 |
| ●レイバー映画祭収入 | + 29,302 円 |
| ●レイバーフェスタ | + 37,149 円 |
| ●レイバーネットTV収入 | + 371,279 円 |
| (助成金効果) | |
| 小計 | 543,070 円 |
| 差引残高 | 659,302 円 |

〔注記〕特別会計のおかげで全体は黒字であるが、基本財政は支出項目が増えたことで約25万円の赤字だった。新年度は会費集め・カンパの呼びかけを通じて基本財政の赤字を解消したい。また川柳句集の印刷代（約20万円）の立替払いをしていたが、これは今年3月には回収の見込みである。

新入会員紹介

●「ひきこもり」問題ドキュメンタリー制作中

北本 剛

個人で映像制作を行なっております北本剛と申します。士業、起業家向けの映像制作、ブライダルビデオの制作などを生業とするかたわら本年より「ひきこもり」問題に関するドキュメンタリーを制作するため準備、取材中です。レイバーネットについては、「ひきこもり」に関わる情報収集のために参加いたしました。直接的ではないにせよ「ひきこもり」も労働運動もつながった問題と考えております。映像撮影、USTREAM 配信など協力できる部分がありましたら、出来る範囲で協力いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

●日本初ソーシャルデモ！をやりました

野口綾子

初めまして、野口と申します。よろしくお願いいたします。先日レイバーネットのHPやメーリングリスト、レイバーネットTVなどで



宣伝して頂きました H23/3/4【有給とらせろデモ@twitter】につきまして御礼とご報告まで。日本初ソーシャルデモ！という触れ込みでしたが、おかげさまで Tweet 総数 993 件、参加人数 247 人と盛況でした。主なコメント内容はブログで見られます。「IS parade」と言うアプリに「# yukyu」を入れても楽しい！（写真）「ネットデモは意外と通常のデモと同じような楽しさがあった」との感想も頂きました。深い意見も多く、広報や意見収集などにおいても、ツイッターの可能性をあらためて実感しました。（# yukyu で Twitter で検索→詳細は <http://nogutiti.blog87.fc2.com/>）

●「新勤評」問題で発信していきます

辻谷博子

はじめまして。大阪で府立高校教員をしている辻谷博子です。縁あってレイバーネットの会員になりました。早速ですが、みなさんは「新勤評」をご存知でしょうか。いま、教育界では成果主義に名を借りた教育支配・学校支配が進みつつあります。背景にあるのは言わずと知れた新自由主義。教育を民営

化し市場に委ねていくためには教員支配は必須ということなのでしょう。「新勤評」（賃金差別をともなった教員評価制度）は、そのための制度と言えます。新勤評は、教育の問題であると同時に労働者の問題あり、また広く市民の問題です。私は、今後、「新勤評」の問題について発信していきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願ひします。

●「女たちの戦争と平和資料館」とビデオ塾

池田恵理子

1997 年からビデオ塾で、「慰安婦」被害者や元兵士の証言記録を撮ってきたので、ビデオプレスの松原明さん・佐々木有美さんには大変お世話になってきました。pmn（民衆のメディア連絡会）に加わっていたため、何となくレイバーネットにも入っている気分でしたが、正式会員ではなかったようです。私は NHK を昨年 8 月に定年退職し、今は新宿にあるアクティブ・ミュージアム「女たちの戦争と平和資料館」(wam) の館長をしています。レーパーフェスタの 3 分ビデオはまだ 1 本しか作っていませんが、ビデオ塾には女性の非常勤や派遣労働に取り組んだり、アジアの女性監督によるドキュメンタリー映画の上映活動をしているメンバーもいます。遅ればせながら、よろしくお願いいたします。

●子どもの権利にこだわりたい

片山 薫

片山薫です。現在は東京都小金井市議。実験映画・ドキュメンタリーなどの上映・製作活動もやっています。子どもの権利にこだわっています。子どもの貧困をなくす活動も。教育特番に参加させていただきました。レイバーネット TV に可能性を感じています！ 小金井は現在市長選真っ最中。なんとか市民派市長に変えたいところ。

●絶対にキャノン争議に勝つ

阿久津真一

私は正社員になりたいと願ひ、2000 年から解雇された 2009 年までキャノンで一生懸命働いてきました。しかし、願ひはかなわず、キャノンの職場で組合をつくり闘ってきました。その中で権利というのは誰かから与えられるものではなく闘って勝ちとるものだということ、また、虐げられ差別され世の中を変えたいと思う者自らが声を上げ、闘わなくてはならないことを学びました。そして、闘いの中で多くの仲間と出会い、共に勝利したいと願うようになり、非正規労働という差別的な夢も希望もない残酷な働き方を、子供たちの世代に残してはいけないと決意を新たにしています。そのためにも絶対にキャノン争議に勝利し正社員となって職場に戻ります。

●共に闘う研究者をめざす

服部一郎

一橋大学大学院社会学研究科所属。労働者の活動、実践と共に歩み、そして共に闘うことの出来るような研究の姿勢を常に心がけておきたいと思ひます。

レイバーネット日本の会員になりませんか

現会員数 476 名

ウェブアクセス 1 日 1700

会員になれば、自分でニュースやイベント、お知らせを提供できます。レイバーネット日本は組合で個人で全国にアピールする絶好の場所です。

年会費 3,000 円

郵便振替 00150-2-607244 レイバーネット日本
郵送宛先 〒173-0036 東京都板橋区向原 2-22-17-108

レイバーネット日本事務局

入会申込用アドレス apply@labornet.jp.org

電話 03-3530-8588 ファクス 03-3530-8578